

安学区社協だより

発行/安学区社会福祉協議会(安ふれあいセンター)
安佐南区相田四丁目3-32-9 Tel.872-9233

令和7年10月号(10月1日発行)

安学区社会福祉協議会 構成団体・協力機関

あさおか台自治会・恵木自治会・上相田町内会・河原町内会・鶏頭原町内会、
サノバス上安駅前自治会・武田山自治会・田中町内会・中相田町内会
松が丘自治会・安学区防犯組合・安学区自主防災会連合会・安学区公衛協
安学区民生委員児童委員・安学区老連・安学区体協・安学区子ども会育成会
安学区青少協・安学区女性会・安小PTA・安学区ボランティアバンク安らぎ会
安佐南交通安全協会安支部・やすLMO・安小学校・安公民館

第1回安学区支え合い・つながりフォーラムを開催しました！

6月21日(土)、地域活動に関わる各町内会・自治会役員、民生委員、社協役員にお集まりいただき、地域の支え合いやつながり作りをテーマにしたフォーラムを開催しました。

安学区内では現在、町内会・自治会単位でいきいき百歳体操やサロン活動など地域ごとに特色のある活動を展開されています。事例発表では認知症カフェひまわり広場、あさおか台自治会ラジオ体操、河原恵美須神社美化活動とサロン活動、上相田町内会サロン、恵木歌おう会がそれぞれの活動について発表されました。ちょっとした工夫の中に「目からうろこ」な情報もあり、大変有意義な時間でした。



いきいき百歳体操 始動!!

—武田山自治会—

4月3日、念願の百歳体操が武田山自治会に誕生しました。社協の方々、包括のみな様方の温かいサポートのお陰で、一部(9時半~10時半)二部(10時45分~11時45分)それぞれ20人弱が毎週木曜日に集い良い汗をかいています。ひとりでは続けることがなかなか難しいですがみんなと一緒なら続きます。寝たきりにならないようにみんなひたむきに自分の体を動かしています。

集う場所ができて本当に良かったです。体と相談しながら参加してみませんか。



夏休みこどもの居場所作り事業

Summer Place(サマプレ)

—やすLMO—

今年も子どもの居場所作り事業『サマプレ』を実施しました。全12回の開催で工作やPingu-pongu、食育(2回)と盛りだくさん。延べ参加児童数233人、サポーター数68名で去年に続き参加した児童も多く初日は机を追加するほどでした。

サポーターの方に勉強を教えてもらい、一緒にオセロやトランプ、折り紙を楽しみました。「かるた大会」の日はトランプを2組使って神経衰弱をし、普段おとなしい子が笑顔で参加している姿に感動!異年齢との関わりもたくさん見られました。

今年度初の試みの食育では、白玉団子のフルーツポンチとカレーを作りました。カレーは役割分担をし、みんなで作っただけあってとてもおいしく、ルーだけおかわりする子もいたほどでした。

今年参加した6年生が来年度サポーターとして参加してくれるのを楽しみにしています。

→サマプレの様子(写真)は裏面にて



静かに集中して宿題をしています。



地域の方が考案された pingu・pongu で
ひと汗かきました。



最終日はみんなでカレーを作りました。

受賞決定おめでとうございます(敬称略、順不同)

広島県社会福祉協議会会長表彰	田中町内会長	古田 碩永 殿	【社会福祉協議会団体関係功労者】 (11月14日表彰式)
広島市社会福祉協議会会長表彰	社協会計監査	藤川 修司 殿	【社会福祉協議会関係功労者】
	社協会計監査	駒田 清治 殿	【社会福祉協議会関係功労者】
	交通安全協会安支部長	松本 英児 殿	【社会福祉協議会関係功労者】
	上相田町内会民生委員	藤原 香代美殿	【社会福祉事業協助者】
	河原町内会	宮上 孝子 殿	【社会福祉事業協助者】 (11月25日表彰式)

今後とも地域活動に変わらぬご支援とご協力をお願いいたします。

赤い羽根共同募金にご協力をお願いします。

運動期間

令和7年10月1日▶12月31日

広島市域の赤い羽根共同募金は、主に皆様のお住まいの地域で福祉活動を担っている、地区(学区)社会福祉協議会の新・福祉のまちづくり総合推進事業や、障がいのある方で車いす利用者の外出支援、高齢者一人世帯など気になる方の見守り、災害時に被災された方への支援活動などにも活かされています。町内会・自治会を通しての戸別募金のほか、11月8日(土)安ふれあい祭り(安公民館)、11月23日(日)やすフェスティバル(安小)、安ふれあいセンター及び安郵便局にも募金箱を設置しております。皆様のご協力を是非ともお願いいたします。



地域の方が投稿してくださいました。

田中山神社の散策

上安地区にある田中山神社。地域の方は古くから「天神さん」と崇め親しんできています。境内は、子どもたちの遊び場であり、田中町内会も夏祭り・盆踊りをはじめ、グラウンドゴルフ、太極拳などの活動の場として利用するなどいわばコミュニティ活動の一つの拠点でもあります。また、神社の象徴的な立派な石段を活用して体力作りに励む地域住民も少なくありません。

いまさらながらですが、先日、参拝を兼ねて境内を散策しながら、玉垣に刻まれた奉納者の名前を見ながら、子どもたちに地域のお世話をされていた多くの古老の名前に、往時の村の営みや住民の生活、風景などを重ねて当時を懐かしんで思いを馳せたところです。

当神社には祠の周囲はもちろんのこと、祠へと導く石段の両サイド、さざれ石の周囲などにも玉垣が巡らせてあり、暇に任せて数えたところ、私の計算では実に583基もあり、その数の多さに驚きました。玉垣だけでも時間を忘れて見入ることができることを知りました。

境内には、このほか神前を守ってくれる狛犬、天神様とは切っても切れない縁がある牛の石像、隠れキリシタン灯籠と呼ばれる石灯籠をはじめとする多数の石灯籠、拝殿に奉納されている絵馬、「君が代」でおなじみのさざれ石、毎年秋の大祭で人気の神楽殿など多くの見どころがあります。社務所に火・水・木曜日営業のカフェ・喫茶もあります。当神社を散歩のコースに入れて日常とは違った雰囲気味わってみてはいかがでしょうか。
(田中町内会 古田)